

# 運用報告書 (全体版)

第22期<決算日2023年7月18日>

## ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2012年7月31日から2027年7月15日までです。	
運用方針	配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)	世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド受益証券
	世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	新興国および日本を含む世界各国のインフラ関連企業が発行する上場株式 (預託証券を含みます。)、株式に類似する権利およびインフラ関連の上場投資信託証券 (以下総称して「株式等」といいます。)
運用方法	株式等の実質組入比率については、原則として高位を保ちますが、マーケット環境や資金動向を勘案して実質組入比率を投資信託財産の50%程度を下限として引き下げる場合があります。世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドにおける有価証券の運用指図に係る権限の全部または一部を、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部 (株式等の投資判断の一部) を、グループ会社であるマッコリー・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズ (マッコリー・インベストメント・マネジメント・ビジネス・トラストの1シリーズ) に再委託します。	
組入制限	ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)	株式等への実質投資割合には制限を設けません。
	世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	株式等への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

愛称：世界のかけ橋 (成長型)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ワールド・インフラ好配当株式ファンド (成長型)」は、2023年7月18日に第22期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# ワールド・インフラ好配当株式ファンド（成長型）

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株式組入率 比	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期 (2021年7月15日)	22,779	10	16.1	643,294.97	20.1	95.3	0.3	2,444
19期 (2022年1月17日)	25,299	10	11.1	699,350.32	8.7	95.7	0.2	2,379
20期 (2022年7月15日)	29,698	10	17.4	828,374.17	18.4	94.3	—	3,229
21期 (2023年1月16日)	29,323	0	△1.3	807,486.05	△2.5	92.3	2.3	3,254
22期 (2023年7月18日)	31,237	10	6.6	857,765.93	6.2	88.2	6.1	3,196

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算) は、Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (米ドル建て) をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Returnは、公表している機関の知的財産です。

同機関は、当該指数の算出、公表、利用などに関する一切の権利を有しております。

同機関はファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません（以下同じ）。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

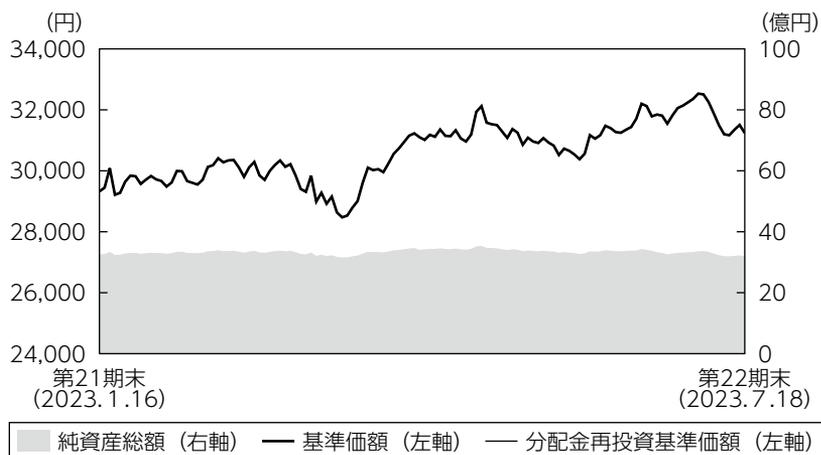
年月日	基準価額		Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株式組入率 比	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%
2023年1月16日	29,323	—	807,486.05	—	92.3	2.3
1月末	29,718	1.3	817,338.45	1.2	91.1	2.2
2月末	30,291	3.3	833,662.04	3.2	91.9	2.1
3月末	30,104	2.7	821,023.89	1.7	90.8	2.1
4月末	31,190	6.4	844,762.81	4.6	92.0	1.9
5月末	30,536	4.1	834,622.58	3.4	89.3	6.3
6月末	32,246	10.0	885,597.47	9.7	88.0	6.5
(期末)						
2023年7月18日	31,247	6.6	857,765.93	6.2	88.2	6.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■当期の運用経過（2023年1月17日から2023年7月18日まで）

### 基準価額等の推移



第22期首：29,323円  
第22期末：31,237円  
(既払分配金10円)  
騰落率：6.6%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当期は世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）を高位に組み入れ、株式要因はマイナスに影響したものの、為替要因がプラスに寄与したため、基準価額は上昇しました。株式については、特に「石油・ガス貯蔵・配送」や「水道」、「通信」セクターの銘柄が下落してマイナスに影響しました。為替については、欧州通貨が対円で上昇したほか、米ドルやカナダドルなども上昇し基準価額に対してプラスに寄与しました。

## 投資環境

グローバル株式市場については、期初、インフレ鈍化による各国の金融引き締め政策の後退観測から株式市場はリスクオンの状態だったものの、米地銀の経営破綻による金融システムの混乱から下落基調となりました。3月下旬には過剰な懸念が後退し大きく反発し、その後も米国の堅調な経済指標を背景にソフトランディング期待が強まり上昇基調を辿りました。一方、インフラ株式市場は各国中銀のタカ派姿勢を背景に上値の重い展開となりました。

為替市場は、日銀が金融緩和政策を維持する中で、各国の中央銀行の積極的な金融引き締め政策を背景に円対欧州通貨や米ドルなど主要通貨が上昇しました。新たに就任した植田日銀総裁のもとYCC（イールドカーブ・コントロール）を維持する方針を打ち出したことも、円安要因となりました。しかしながら、期末にかけては、YCC修正観測が広がったことで円安基調が修正される場面もありました。

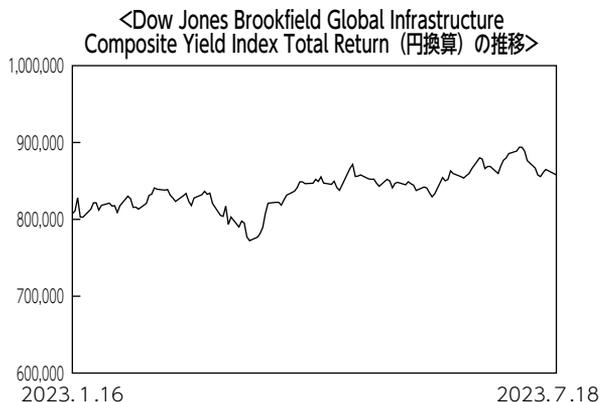
## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

当ファンドは、マザーファンドを通じて主として世界のインフラ関連企業が発行する上場株式等に実質的に投資しています。当期間を通じて概ねマザーファンドの組入比率は高位を維持しました。期末時点のマザーファンドの組入比率は98.0%とし、実質株式等組入比率は、94.3%程度となりました。

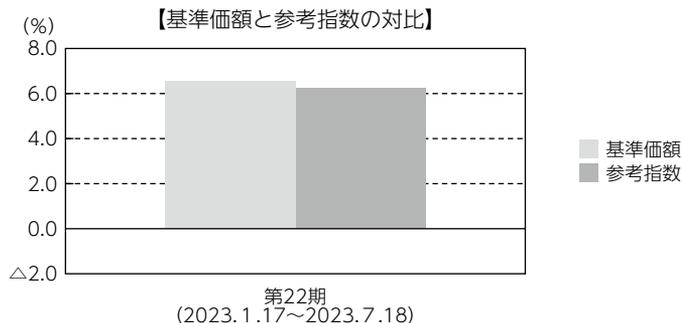
### ●世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

当期間、高配当利回りの安定的な実現と長期的な成長が見込めるピュア（純粋）なインフラ企業を重点的に選択しポートフォリオ構築を行いました。セクター別では、引き続き、「石油・ガス貯蔵・配送」や「送配電設備」セクターなどに注目し運用を行いました。



## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年1月17日 ～2023年7月18日
当期分配金（税引前）	10円
対基準価額比率	0.03%
当期の収益	10円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	21,237円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続きマザーファンドの高位組み入れを通じて世界のインフラ関連企業が発行する上場株式などに実質的に投資を行い、配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行ないます。

### ●世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

各国の中央銀行がインフレ抑制のために金融引き締めを実施し、景気後退懸念が高まっています。このような「スタグフレーション」の環境下にあるものの、資産クラスとしてのグローバルインフラ株式は、依然として魅力的な利回りを提供するディフェンシブ性の高い資産として投資家需要が継続していくと見えています。引き続き、割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資を行っていきます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	(2023年1月17日 ～2023年7月18日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	284円	0.926%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は30,618円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(149)	(0.485)	
(販売会社)	(127)	(0.414)	
(受託会社)	( 8)	(0.028)	
(b) 売買委託手数料	4	0.012	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 3)	(0.011)	
(投資証券)	( 0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.004)	
(投資証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.018	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	( 5)	(0.016)	
(監査費用)	( 1)	(0.002)	
合計	294	0.960	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

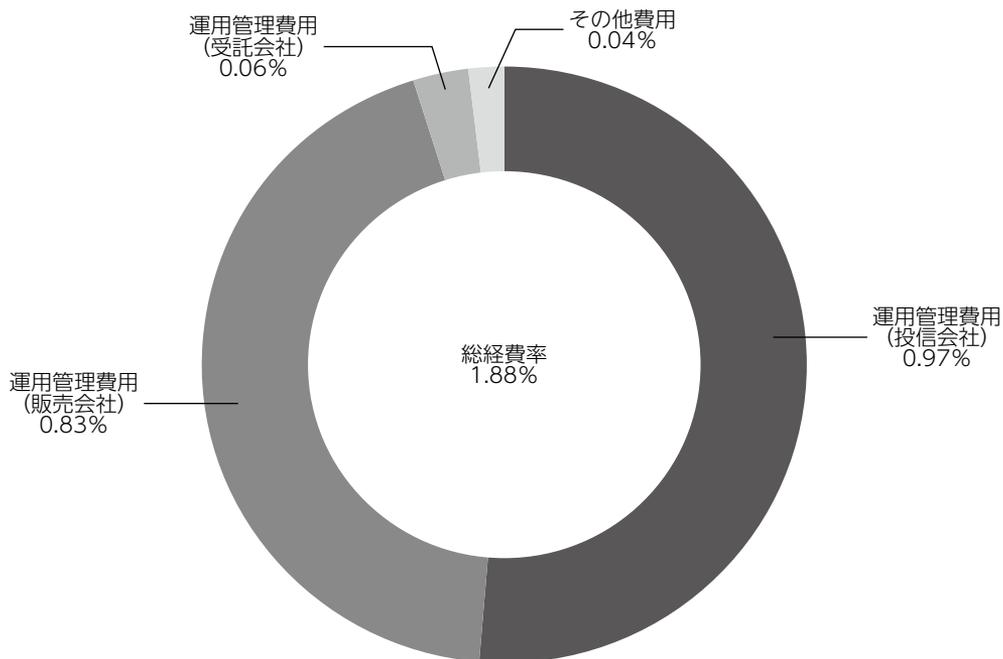
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年1月17日から2023年7月18日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	千□ 8,834	千円 42,000	千□ 72,060	千円 340,000

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,157,339千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	16,444,486千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.25

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年1月17日から2023年7月18日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	千□ 730,446	千□ 667,219	千円 3,133,797

<補足情報>

■世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドの組入資産の明細

下記は、世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド（3,599,685,429口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2023年1月16日現在		2023年7月18日現在		業種等
	株数	金額	株数	金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	百株	千円	
AMERICAN ELECTRIC POWER	61.1	611	71.52	84,904	電力
ONEOK INC	538.3	3,297	520.02	457,949	石油・ガス・消耗燃料
SEMPRA ENERGY	80.73	1,179	80.73	163,826	総合公益事業
CMS ENERGY CORP	107.23	1,296	216.1	180,071	総合公益事業
EVERSOURCE ENERGY	675.99	4,708	652.33	653,918	電力
NISOURCE INC	936.13	2,571	936.13	357,136	総合公益事業
EXELON CORP	1,134.38	7,593	1,817.38	1,054,517	電力
PPL CORPORATION	848.55	2,244	848.55	311,704	電力
EDISON INTERNATIONAL	520.25	1,943	278.03	269,864	電力
WILLIAMS COS INC	1,280.73	3,665	1,110.29	509,004	石油・ガス・消耗燃料
KINDER MORGAN INC/DELAWARE	4,193.31	6,642	3,877.64	922,496	石油・ガス・消耗燃料
小計	10,376.7	35,753	10,408.72	4,965,395	
	株数・金額 銘柄数<比率>		11銘柄	11銘柄	<29.4%>
(カナダ)	百株	千カナダ・ドル	百株	千円	
ENBRIDGE INC	2,688.18	13,104	2,722.74	1,379,253	石油・ガス・消耗燃料
TC ENERGY CORP	1,701.48	8,246	1,623	867,940	石油・ガス・消耗燃料
GIBSON ENERGY INC	1,571.53	2,826	1,365.29	297,452	石油・ガス・消耗燃料
PEMBINA PIPELINE CORP	655.26	2,499	619.68	263,102	石油・ガス・消耗燃料
HYDRO ONE LTD	473.13	-	-	-	電力
小計	7,089.58	26,676	6,330.71	2,807,748	
	株数・金額 銘柄数<比率>		5銘柄	4銘柄	<16.6%>
(オーストラリア)	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千円	
TRANSURBAN GROUP	4,584.83	3,461	2,447.73	327,626	運送インフラ
APA GROUP	5,066.61	4,237	4,293.03	401,095	ガス
ATLAS ARTERIA LTD	4,779.78	2,872	4,566.16	271,874	運送インフラ
小計	14,431.22	10,570	11,306.92	1,000,596	
	株数・金額 銘柄数<比率>		3銘柄	3銘柄	<5.9%>
(香港)	百株	千香港・ドル	百株	千円	
CLP HOLDINGS LTD	3,520	19,110	3,120	339,584	電力
CHINA GAS HOLDINGS LTD	-	5,600	6,550	99,516	ガス
CHINA TOWER CORP LTD	192,940	15,837	182,040	281,432	各種電気通信サービス
小計	196,460	40,547	191,710	720,533	
	株数・金額 銘柄数<比率>		2銘柄	3銘柄	<4.3%>
(イギリス)	百株	千イギリス・ポンド	百株	千円	
SEVERN TRENT PLC	872.01	2,043	833.62	371,249	水道
NATIONAL GRID PLC	7,595.18	7,226	7,102.46	1,313,101	総合公益事業
UNITED UTILITIES GROUP PLC	2,358.38	2,124	2,232.58	386,025	水道
SSE PLC	963.11	1,360	764.77	247,138	電力
PENNON GROUP PLC	478.03	686	977.5	124,683	水道
小計	12,266.71	13,440	11,910.93	2,442,198	
	株数・金額 銘柄数<比率>		5銘柄	5銘柄	<14.4%>
(メキシコ)	百株	千メキシコ・ペソ	百株	千円	
ALEATICA SAB DE CV	7,470	26,145	7,470	217,113	運送インフラ
小計	7,470	26,145	7,470	217,113	
	株数・金額 銘柄数<比率>		1銘柄	1銘柄	<1.3%>
(ユーロ圏・オランダ)	百株	千ユーロ	百株	千円	
VOPAK (KON.)	519.3	1,480	421.58	231,223	石油・ガス・消耗燃料
小計	519.3	1,480	421.58	231,223	
	株数・金額 銘柄数<比率>		1銘柄	1銘柄	<1.4%>

銘柄	2023年1月16日現在		2023年7月18日現在		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス) VINCI S.A.	百株 928.99	百株 690.18	千ユーロ 7,282	千円 1,137,351	建設・土木
小計	株数・金額 928.99 1銘柄	株数・金額 690.18 1銘柄	7,282	1,137,351 <6.7%>	
(ユーロ…スペイン) SACYR VALLEHERMOSO SACYR SA-RTS AENA SME SA	百株 2,718.03 2,718.03 106.51	百株 2,048.26 — —	千ユーロ 619 — —	千円 96,794 — —	建設・土木 建設・土木 運送インフラ
小計	株数・金額 5,542.57 3銘柄	株数・金額 2,048.26 1銘柄	619	96,794 <0.6%>	
(ユーロ…イタリア) ENEL SPA SNAM SPA TERNA SPA ENAV SPA INFRASTRUTTURE WIRELESS ITALIANE SPA	百株 3,538.85 10,616.24 5,838.49 3,249.41 3,079.55	百株 1,724.65 8,592.27 5,184.48 2,976.65 —	千ユーロ 1,074 4,032 3,910 1,150 —	千円 167,797 629,732 610,645 179,623 —	電力 ガス 電力 運送インフラ 各種電気通信サービス
小計	株数・金額 26,322.54 5銘柄	株数・金額 18,478.05 4銘柄	10,167	1,587,799 <9.4%>	
合計	株数・金額 281,407.61 37銘柄	株数・金額 260,775.35 34銘柄	—	15,206,755 <89.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2023年7月18日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、2023年7月18日現在のマザーファンド純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## (2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	2023年1月16日現在		2023年7月18日現在		比率
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) CROWN CASTLE INC	千口 21.364	千口 69.176	千アメリカ・ドル 7,608	千円 1,056,691	% 6.3
合計	□数・金額 21.364 1銘柄<2.4%>	□数・金額 69.176 1銘柄<6.3%>	7,608	1,056,691 —	— 6.3

(注1) 邦貨換算金額は、2023年7月18日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、2023年7月18日現在のマザーファンド純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2023年7月18日現在

項目	当期		比率
	評価額	比率	
世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド	千円 3,133,797	% 96.8	
コール・ローン等、その他	102,389	3.2	
投資信託財産総額	3,236,187	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、16,541,196千円、97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年7月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=138.88円、1カナダ・ドル=105.25円、1オーストラリア・ドル=94.66円、1香港・ドル=17.77円、1イギリス・ポンド=181.70円、1メキシコ・ペソ=8.304円、1ユーロ=156.17円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年7月18日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,236,187,050円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	102,389,164
世界好配当ピュア・インフラ株式 マザーファンド(評価額)	3,133,797,886
(B) 負 債	39,518,480
未 払 収 益 分 配 金	1,023,343
未 払 解 約 金	7,490,893
未 払 信 託 報 酬	30,945,388
そ の 他 未 払 費 用	58,856
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,196,668,570
元 本	1,023,343,654
次 期 繰 越 損 益 金	2,173,324,916
(D) 受 益 権 総 口 数	1,023,343,654口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	31,237円

(注) 期首における元本額は1,109,745,996円、当期中における追加設定元本額は111,613,995円、同解約元本額は198,016,337円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年1月17日 至2023年7月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△16,663円
受 取 利 息	1,937
支 払 利 息	△18,600
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	212,156,888
売 買 益	245,493,166
売 買 損	△33,336,278
(C) 信 託 報 酬 等	△31,004,244
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	181,135,981
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	430,248,493
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,562,963,785
(配 当 等 相 当 額)	(1,238,998,599)
(売 買 損 益 相 当 額)	(323,965,186)
(G) 合 計(D+E+F)	2,174,348,259
(H) 収 益 分 配 金	△1,023,343
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	2,173,324,916
追 加 信 託 差 損 益 金	1,562,963,785
(配 当 等 相 当 額)	(1,239,588,241)
(売 買 損 益 相 当 額)	(323,375,544)
分 配 準 備 積 立 金	610,361,131

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期は世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド8,372,786円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	63,417,198円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	55,243,823
(c) 収 益 調 整 金	1,562,963,785
(d) 分 配 準 備 積 立 金	492,723,453
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,174,348,259
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	21,247.49
(g) 分 配 金	1,023,343
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	10

## ■分配金のお知らせ

**1 万口当たり分配金**

**10円**

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# 世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2022年8月15日）

（計算期間 2021年8月17日～2022年8月15日）

世界好配当ピュア・インフラ株式マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	配当等収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式等の銘柄選定にあたっては、市況動向や、個別企業のキャッシュフロー安定性、成長性、流動性、配当等を勘案して投資を行います。有価証券の運用指図に係る権限の全部または一部を、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（株式等の投資判断の一部）を、グループ会社であるマッコリー・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズ（マッコリー・インベストメント・マネジメント・ビジネス・トラストの1シリーズ）に再委託します。
主要投資対象	新興国および日本を含む世界各国のインフラ関連企業が発行する上場株式（預託証券を含みます。）、株式に類似する権利およびインフラ関連の上場投資信託証券（以下総称して「株式等」といいます。）。
主な組入制限	株式等への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株式組入率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産額
	円	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
8期 (2018年8月15日)	26,210	2.2%	567,723.36	1.2%	93.0%	4.5%	32,615 百万円
9期 (2019年8月15日)	26,834	2.4%	559,159.23	△1.5%	94.7%	2.4%	24,333
10期 (2020年8月17日)	27,084	0.9%	517,001.91	△7.5%	96.5%	0.9%	20,677
11期 (2021年8月16日)	32,799	21.1%	641,979.38	24.2%	97.1%	0.2%	18,957
12期 (2022年8月15日)	45,296	38.1%	859,370.48	33.9%	95.8%	—	18,665

(注1) Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算) は、Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total ReturnをアセットマネジメントOneが円換算したものです。

Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Returnは、公表している機関の知的財産です。同機関は、当該指数の算出、公表、利用などに関する一切の権利を有しております。同機関はファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません（以下同じ）。

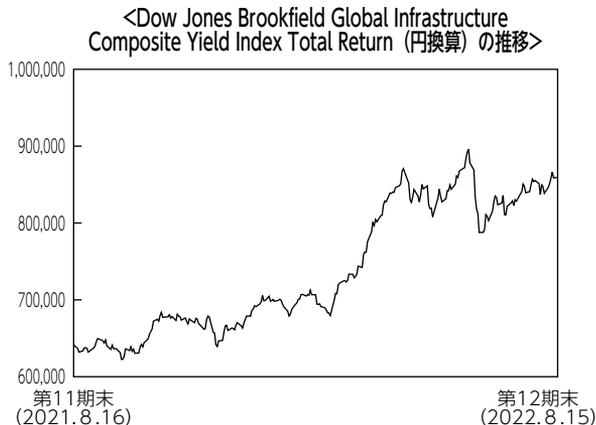
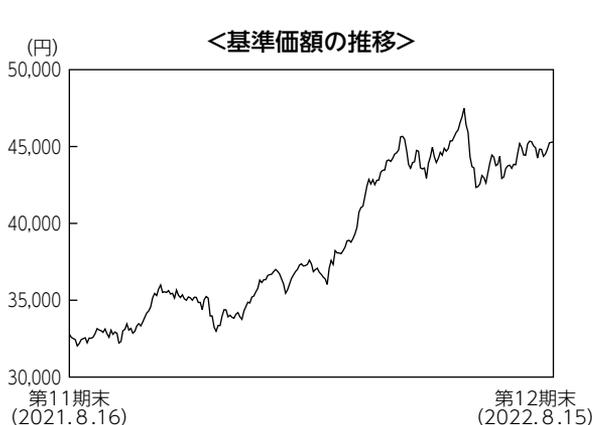
(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		Dow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 受 益 証 券、 投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2021年 8 月 16 日	円 32,799	% -	641,979.38	% -	% 97.1	% 0.2
8 月 末	32,523	△0.8	637,182.62	△0.7	96.5	0.3
9 月 末	33,168	1.1	635,888.03	△0.9	97.7	0.2
10 月 末	35,451	8.1	678,296.17	5.7	97.8	0.2
11 月 末	33,975	3.6	656,942.11	2.3	98.2	0.2
12 月 末	35,544	8.4	692,298.48	7.8	96.5	0.3
2022年 1 月 末	36,651	11.7	696,486.46	8.5	97.1	0.2
2 月 末	37,089	13.1	699,647.16	9.0	97.6	0.2
3 月 末	42,839	30.6	804,637.14	25.3	91.0	0.2
4 月 末	43,952	34.0	833,644.31	29.9	96.5	0.2
5 月 末	45,364	38.3	861,317.34	34.2	96.0	-
6 月 末	44,306	35.1	833,245.02	29.8	96.9	-
7 月 末	45,040	37.3	855,276.94	33.2	95.9	-
(期 末) 2022年 8 月 15 日	45,296	38.1	859,370.48	33.9	95.8	-

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過（2021年8月17日から2022年8月15日まで）



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり45,296円となり、前期末比で38.1%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界のインフラ関連企業が発行する上場株式等に投資します。銘柄選定では、企業の安定的なキャッシュフロー創出能力などに着目します。

当ファンドの有価証券の運用指図権限の全部または一部をマッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託しています。当期の株式要因および為替要因がともにプラスに寄与したことで基準価額は上昇しました。

### 投資環境

グローバルインフラ株式市場は、期初、F R B（米連邦準備理事会）のテーパリング懸念やオミクロン株の感染拡大などが重しとなり横ばいで推移しました。年明け以降、F R Bの金融引き締め懸念やロシアのウクライナ侵攻などで下落する場面もあったものの、経済の正常化や商品相場の上昇などを受けて上昇しました。2022年6月半ばにインフレ抑制のため各国中銀が金融引き締め動く中で急落したものの、期末にかけて景気減速懸念で金利が低下したことから反発しました。

為替市場では、前半、F R Bの金融政策の正常化の動きを受けて、米ドルが対円で上昇したほか、商品相場の上昇を受けて資源国通貨のカナダドルなどが上昇する展開となりました。後半は、インフレ高騰を受けてF R Bの金融引き締め観測から米ドル高が進みました。カナダドルや豪ドルなども、商品相場の上昇が続き上昇する展開となりました。一方、欧州通貨は、ロシアのウクライナ侵攻や欧州経済の景気減速懸念などから、対円での上昇幅は小幅にとどまりました。

## ポートフォリオについて

期を通じて概ね株式の組み入れは高位を維持しました。期末では株式等組入比率は95.8%としました。当期の基準価額の騰落率は+38.1%となった一方、当ファンドの参考指数であるDow Jones Brookfield Global Infrastructure Composite Yield Index Total Return (円換算) は、同期間で+33.9%となりました。

## 今後の運用方針

各国中銀の金融引き締めにより世界的な景気減速が予想されるなかで、資産クラスとしてのグローバルインフラ株式は、魅力的な利回りを提供するディフェンシブ性資産として投資家需要が継続していくと見えています。引き続き、割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資を行ってまいります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 証 券)	17円 (17) (0)	0.044% (0.044) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投 資 証 券)	25 (25) (0)	0.066 (0.066) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	15 (13) (3)	0.040 (0.033) (0.007)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	58	0.149	
期中の平均基準価額は38,773円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

### (1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 7,442.24 (-)	千アメリカ・ドル 24,611 (△249)	百株 18,454.84	千アメリカ・ドル 53,085
	カ ナ ダ	百株 1,225.93 (-)	千カナダ・ドル 4,905 (-)	百株 7,339.14	千カナダ・ドル 28,656
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 11,946 (-)	千オーストラリア・ドル 13,129 (-)	百株 23,208.63	千オーストラリア・ドル 16,468
	香 港	百株 1,905 (-)	千香港・ドル 14,564 (-)	百株 66,209.04	千香港・ドル 16,499
	イ ギ リ ス	百株 4,489.26 (-)	千イギリス・ポンド 5,612 (-)	百株 3,473.51	千イギリス・ポンド 3,915
	ス イ ス	百株 - (-)	千スイス・フラン - (-)	百株 176.61	千スイス・フラン 2,881
国	ユ	百株 - (-)	千ユーロ - (-)	百株 105.34	千ユーロ 1,153
	フ ラ ン ス	1,251.84 (-)	11,026 (-)	1,246.47	12,451
	ド イ ツ	31.63 (-)	93 (△15)	404.26	1,185
	ス ペ イ ン	3,037.89 (3,671.65)	692 (-)	4,837.15	2,203
	イ タ リ ア	26,327.29 (-)	15,358 (△41)	11,525.49	6,742

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ AMERICAN TOWER CORP	千口 (-)	千アメリカ・ドル (-)	千口 1,505 (-)	千アメリカ・ドル 362 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	24,665,786千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	17,651,121千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	1.39

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

### ■利害関係人との取引状況等 (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.029681	百万円 0.029681	% 100.0	百万円 0.029681	百万円 0.029681	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

### ■組入資産の明細

#### (1) 外国株式

銘 柄	期 首(前期末) 株 数	当 期 株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMERICAN ELECTRIC POWER	-	75.41	782	104,062	電力
PINNACLE WEST CAPITAL CORP	425.27	-	-	-	電力
ONEOK INC	-	184.75	1,188	158,083	石油・ガス・消耗燃料
SEMPRA ENERGY	911.19	381.5	6,347	843,962	総合公益事業
CMS ENERGY CORP	-	107.23	747	99,338	総合公益事業
CENTERPOINT ENERGY INC	3,691.36	-	-	-	総合公益事業
GRUPO AEROPORTUARIO DEL SURESTE SAB DE CV ADR	23.94	-	-	-	運送インフラ
EVERSOURCE ENERGY	-	561.43	5,227	695,097	電力
NISOURCE INC	2,508.81	1,542.64	4,803	638,758	総合公益事業
PPL CORPORATION	-	951.42	2,881	383,199	電力
EDISON INTERNATIONAL	781.88	620.28	4,388	583,536	電力

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(アメリカ)</b>	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
WILLIAMS COS INC	5,099.98	1,889.59	6,454	858,300	石油・ガス・消耗燃料
KINDER MORGAN INC/DELAWARE PLAINS GP HOLDINGS LP	1,637.88 7,687.1	5,440.56 -	10,168 -	1,352,093 -	石油・ガス・消耗燃料 石油・ガス・消耗燃料
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	22,767.41 9銘柄	11,754.81 10銘柄	42,990 -	5,716,432 <30.6%>
<b>(カナダ)</b>	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
ENBRIDGE INC	3,949.56	3,000.28	16,666	1,734,988	石油・ガス・消耗燃料
TC ENERGY CORP	2,440.41	1,431.23	9,348	973,209	石油・ガス・消耗燃料
GIBSON ENERGY INC	5,071.83	3,183.14	7,881	820,459	石油・ガス・消耗燃料
PEMBINA PIPELINE CORP	2,056.62	655.26	3,144	327,352	石油・ガス・消耗燃料
INTER PIPELINE LTD	1,405.94	-	-	-	石油・ガス・消耗燃料
HYDRO ONE LTD	-	541.24	1,910	198,834	電力
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	14,924.36 5銘柄	8,811.15 5銘柄	38,951 -	4,054,844 <21.7%>
<b>(オーストラリア)</b>	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
APA GROUP	-	4,729.51	5,585	529,175	ガス
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	10,003.77	-	-	-	電力
ATLAS ARTERIA LTD	11,126.5	5,138.13	4,084	386,995	運送インフラ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,130.27 2銘柄	9,867.64 2銘柄	9,670 -	916,170 <4.9%>
<b>(香港)</b>	百株	百株	千香港・ドル	千円	
CLP HOLDINGS LTD	-	1,905	12,839	217,889	電力
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD	66,209.04	-	-	-	水道
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	66,209.04 1銘柄	1,905 1銘柄	12,839 -	217,889 <1.2%>
<b>(イギリス)</b>	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
SEVERN TRENT PLC	268.27	137.6	409	66,087	水道
NATIONAL GRID PLC	9,490.5	8,619.54	9,821	1,586,738	総合公益事業
UNITED UTILITIES GROUP PLC	1,092.17	2,241.31	2,511	405,714	水道
SSE PLC	-	955.01	1,707	275,855	電力
PENNON GROUP PLC	564.8	478.03	488	78,924	水道
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,415.74 4銘柄	12,431.49 5銘柄	14,938 -	2,413,321 <12.9%>
<b>(スイス)</b>	百株	百株	千スイス・フラン	千円	
FLUGHAFEN ZUERICH AG	176.61	-	-	-	運送インフラ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	176.61 1銘柄	-銘柄	-	- <-%>
<b>(ユーロ…ベルギー)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円	
ELIA GROUP	105.34	-	-	-	電力
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	105.34 1銘柄	-銘柄	-	- <-%>
<b>(ユーロ…フランス)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円	
VINCI S.A.	1,009.86	1,204.18	11,320	1,545,134	建設・土木

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			当期		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス) ADP	百株 188.95	百株 -	千ユーロ -	千円 -	運送インフラ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,198.81 2銘柄	1,204.18 1銘柄	11,320 -	1,545,134 <8.3%>
(ユーロ…ドイツ) VANTAGE TOWERS AG	百株 612.71	百株 240.08	千ユーロ 676	千円 92,276	各種電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	612.71 1銘柄	240.08 1銘柄	676 -	92,276 <0.5%>
(ユーロ…スペイン) SACYR VALLEHERMOSO FERROVIAL SA	百株 -	百株 2,718.03	千ユーロ 643	千円 87,848	建設・土木 建設・土木
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	845.64 1銘柄	2,718.03 1銘柄	643 -	87,848 <0.5%>
(ユーロ…イタリア) ENEL SPA SNAM SPA TERNA SPA ENAV SPA ITALGAS SPA RAI WAY SPA INFRASTRUTTURE WIRELESS ITALIANE SPA	百株 - - - 4,797.47 13,791.5 2,551.99	百株 4,032.18 10,492.12 6,083.97 3,249.41 -	千ユーロ 2,030 5,260 4,465 1,381 -	千円 277,102 718,039 609,514 188,581 -	電力 ガス 電力 運送インフラ ガス 各種電気通信サービス 各種電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,140.96 3銘柄	35,942.76 6銘柄	20,738 -	2,830,591 <15.2%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	160,526.89 30銘柄	84,875.14 32銘柄	- -	17,874,509 <95.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## (2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	株数	株数	期末		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) AMERICAN TOWER CORP	千口 1.505	千口 -	千アメリカ・ドル -	千円 -	% -
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	1.505 1銘柄<0.2%>	- -銘柄<-%>	- -	- -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2022年8月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	17,874,509	95.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	790,718	4.2
投 資 信 託 財 産 総 額	18,665,227	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、18,442,002千円、98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年8月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.97円、1カナダ・ドル=104.10円、1オーストラリア・ドル=94.74円、1香港・ドル=16.97円、1イギリス・ポンド=161.55円、1ユーロ=136.49円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年8月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	18,665,227,305円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	661,513,598
株 式(評価額)	17,874,509,041
未 収 配 当 金	129,204,666
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	18,665,227,305
元 本	4,120,731,253
次 期 繰 越 損 益 金	14,544,496,052
(D) 受 益 権 総 口 数	4,120,731,253口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	45,296円

(注1) 期首元本額 5,779,837,361円  
追加設定元本額 350,473,344円  
一部解約元本額 2,009,579,452円

(注2) 期末における元本の内訳  
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型) 3,371,727,538円  
ワールド・インフラ好配当株式ファンド(成長型) 749,003,715円  
期末元本合計 4,120,731,253円

## ■損益の状況

当期 自2021年8月17日 至2022年8月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	746,785,205円
受 取 配 当 金	746,722,275
受 取 利 息	2,018
そ の 他 収 益 金	119,915
支 払 利 息	△59,003
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,006,809,779
売 買 益 損	5,326,226,431
買 買 損	△319,416,652
(C) そ の 他 費 用	△7,384,625
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	5,746,210,359
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,177,213,664
(F) 解 約 差 損 益 金	△5,544,504,627
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,165,576,656
(H) 合 計(D+E+F+G)	14,544,496,052
次 期 繰 越 損 益 金(H)	14,544,496,052

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 《お知らせ》

### 約款変更のお知らせ

■有価証券の運用指図に係る権限の全部または一部の委託先について、以下の変更を行いました。

・委託先を「AMPキャピタル・インベスターズ・リミテッド」から「マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッド」に変更しました。

なお、「マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッド」は、上記の運用の指図に関する権限のうち、株式等の投資判断の一部について、グループ会社である「マッコーリー・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズ（マッコーリー・インベストメント・マネジメント・ビジネス・トラストの1シリーズ）」に再委託します。

当該変更は、AMPグループ・ホールディングス・リミテッドが事業再編により上記ファンドを所管する部門をマッコーリー・アセットマネジメント・ホールディングス・ピーティーワイ・リミテッドに売却したことに伴うものです。なお、当該変更により、運用方針や運用方法が変更されるものではありません。

(2022年7月15日)